国際展開技術集発刊に際して

世界省エネルギー等ビジネス推進協議会は、日本のすぐれた省エネ・新エネ製品や技術を世界へと普及させるべく、経済界と政府が一体となって2008年に設立した団体です。この「国際展開技術集」は、協議会の会員企業が有する各種製品・技術の情報を集約したもので、2009年から毎年発行を重ねてまいりました。その第18版として、この度、2026年版を皆様にお届けいたします。

世界は、米中対立の激化やロシアによるウクライナ侵略、保護主義の広がりなど、国際秩序の大きな変動に直面していますが、気候変動問題への対応は引き続き地球規模の喫緊の課題として厳然と立ちはだかっています。

パリ協定の発効以降、世界の各国は、温室効果ガスの削減目標を掲げ、脱炭素への取り組みを本格化させてきました。わが国も、2020年10月に、2050年までにカーボンニュートラルを目指すことを宣言し、2021年4月には、2030年度に2013年度比で46%削減という新たな中期目標を掲げました。これらの目標は非常に野心的であり、その実現に向けて、省エネルギーはもとより、クリーンエネルギーの安価・安定供給の確保など、いま取り得る対策を最大限実行していく必要があります。

こうした中、日本企業には、国内でイノベーションを通じた気候変動対策や脱炭素化への精力的な取り組みを一層推進するとともに、各種の先進的な技術や製品を、グローバルサウスの国々をはじめとする世界へ展開させることが期待されます。

当協議会は、官民連携のプラットフォームとして、各種の調査分析、ミッションの派遣、海外への情報発信など、日本の省エネ・新エネ製品や技術の普及に向けた多様な活動を行ってまいりました。本書はその一環として「日本ブランド」の製品や技術を世界にアピールするとともに、各国・各企業の事情に応じたエネルギー・温暖化対策等に有効な具体的手段を見出すことができる有益なツールとなっています。本書がアジアのみならず世界の多くの方々の耳目に触れ、日本の質の高い省エネ・新エネの製品や技術への理解と認識が広まり、これらの製品や技術がグローバルに普及することで、地球規模でのカーボンニュートラルの実現につながることを強く期待いたします。

当協議会は今後もその使命を積極的に果たしていく所存であり、この技術集についてもさらに有意義で利用価値の高いものにしてまいりたいと考えております。ぜひとも当冊子をさまざまな機会で有効にお役立て頂きますよう、御高覧賜れれば幸いに存じます。

2025年12月
世界省エネルギー等ビジネス推進協議会
会長　筒井　義信